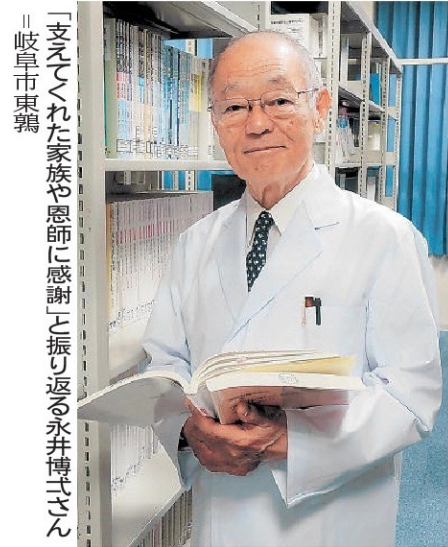


# 道一筋 歩み続け 春の叙勲 県内受章者喜びの声

教育や行政など自らが選んだ道で努力を重ね、業績を積み上げた。春の叙勲の受章者は「協力してくれた人々に感謝」と謙虚に喜びを語った。



瑞宝中綬章〈教育研究功労〉

「支えてくれた家族や恩師に感謝」と振り返る永井博式さん  
岐阜市東鶯

元岐阜薬科大学長

永井 博式さん(75)

## 免疫薬理学研究にまい進

「支えてくれた家族や恩師に感謝。教え子や仕事に恵まれていた」と語る。岐阜薬科大や岐阜保健大(旧岐阜保健短大)の教授などとして、1968年から現在まで半世紀以上、薬剤師や看護師ら医療従事者、創薬研究者を育成。岐阜薬科大、同短大、岐阜薬科大学長も務め、岐阜薬科大学長時代には岐阜大との連携でも手腕を振るった。

自身の研究では未開発だった抗アレルギー薬の開発研究に従事し、国内で免疫薬理学の研究手法を確立。アレルギーに苦しむ人々を救った。今でも研究への情熱は強く、「アレルギー疾患の環境と遺伝子の関係性を追究したい」と意気込む。岐阜市長良竜東町。